

第18回 定例会概要

PICKUP_01

市長の「市政に臨む基本方針」に対する各会派の代表質問等を行いました。

第18回定例会は12月6日(木)から17日(月)までの12日間の会期で報告8件、陳情2件、議案27件、要望意見書4件などの審議が行われました。

冒頭、職員の不祥事による行政報告行い、次に胆振東部地震の影響により延期となっていた市長の「市政に臨む基本方針」が行われ、新たな行財政計画など25項目の基本政策が示されました。7会派による代表質問では、新たな行財政計画や人口減少抑制対策などについて議論が交わされました。

その後行われた一般質問では、12名の議員からIR（カジノを含む統合型リゾート）、（仮称）市民ホール、防災関連をはじめ教育・福祉・健康などの施策や事業について議論が行われました。

※（代表・一般質問や委員会の質疑等の内容については各会派のページや委員会報告をご覧ください。）

PICKUP_02

条例制定及び一部改正

制 定

「苫小牧市史編さん審議会条例」

一部改正

「苫小牧市個人番号の利用に関する条例」
 「苫小牧市議会議員及び苫小牧市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例」
 「苫小牧市税条例」
 「苫小牧市ウトナイ交流センター条例」
 「苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場条例」
 「苫小牧市建築基準法施行条例」
 「苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例」
 など

PICKUP_03

平成30年度下水道事業会計補正予算（第2回）

○汚泥脱水用凝集剤購入費 平成31年度
2,733万8千円
 ○下水処理センター維持管理業務委託
 平成31年度～35年度 **18億2,483万3千円**

平成30年度水道事業会計補正予算（第2回）

○水道メーター検針等業務委託 平成31年度～33年度
2億8,078万円
 ○量水器購入費 平成31年度
2億4,786万1千円

PICKUP_04

平成30年度一般会計補正予算（第5回）

平成30年度歳入歳出予算の総額に
5億822万7千円追加し
 歳入歳出の総額を

778億2,508万6千円としました。

主なものは、

- 防災備蓄品整備事業費 **3,340万円**
- 保健センター医療機器整備事業費
1,158万3千円
- 植苗・美沢地区不法投棄
 監視カメラ設置事業費 **497万円**
- 沼ノ端地区公園施設防犯カメラ設置
1,096万2千円

災害関連に伴う

- スポーツ施設整備費
1,374万8千円
- 災害弔慰金 **750万円**
- 校舎等維持補修経費（小・中学校）
2,362万3千円



台風21号で被害を受けた中学校